

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】令和 3 年 1 月 7 日 (2021.1.7)

【公開番号】特開 2020-97241 (P2020-97241A)
 【公開日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-025
 【出願番号】特願 2020-20736 (P2020-20736)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【 F I 】

B 4 1 J 2/175 1 1 5

B 4 1 J 2/01 4 0 1

B 4 1 J 2/175 1 3 1

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 16 日 (2020.11.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

搬送装置と、

前記搬送装置により搬送される錠剤に対してノズルからインクを吐出することで印刷を行うインクジェットヘッドと、

前記インクジェットヘッドに対して供給される前記インクを収容するインクタンクと、
 前記インクタンクの移動装置と、

前記移動装置を制御する制御部と、

を有し、

前記制御部は、

前記インクタンク内における前記インクの液面の高さと、前記インクジェットヘッドにおいて前記ノズルが形成されるノズル形成面の高さと、の水頭差を、予め設定された値に維持するように、前記錠剤への印刷開始前に予め把握されている前記インクの使用量を基に、前記インクタンクを回動させて、前記インクの液面の高さを維持するように前記移動装置を制御することを特徴とする錠剤印刷装置。

【請求項 2】

前記インクタンクが回動する回転軸は、前記ノズル形成面の高さとの水頭差が設定された高さとなる、前記インクタンク内における前記インクの液面の高さの延長線上に設けられることを特徴とする請求項 1 記載の錠剤印刷装置。

【請求項 3】

前記制御部は、予め把握されている前記インクの使用量から、前記インクタンク内における前記インクの液面の低下量を予測し、予測した前記液面の低下量を相殺するように、前記インクタンクを回動させることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の錠剤印刷装置。

。

【請求項 4】

予め把握されている前記インクの使用量は、印刷された錠剤数当たりの、または、印刷処理の単位時間当たりのインク消費量であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか

一つに記載の錠剤印刷装置。

【請求項 5】

ノズルからインクを吐出することで錠剤に印刷を行うインクジェットヘッドに対して、
インクタンクから前記インクを供給するステップと、
前記インクを吐出することを開始するステップと、
前記インクタンク内における前記インクの液面の高さと、前記インクジェットヘッドに
おいて前記ノズルが形成されるノズル形成面の高さと、の水頭差を、予め設定された値に
維持するように、前記錠剤への印刷開始前に予め把握されている前記インクの使用量を基
に、前記インクタンクを回動させて、前記インクの液面の高さを維持するステップと、
を有することを特徴とする錠剤印刷方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

実施形態に係る錠剤印刷装置は、
搬送装置と、
前記搬送装置により搬送される錠剤に対してノズルからインクを吐出することで印刷を
行うインクジェットヘッドと、
前記インクジェットヘッドに対して供給される前記インクを収容するインクタンクと、
前記インクタンクの移動装置と、
前記移動装置を制御する制御部と、
を有し、
前記制御部は、
前記インクタンク内における前記インクの液面の高さと、前記インクジェットヘッドに
おいて前記ノズルが形成されるノズル形成面の高さと、の水頭差を、予め設定された値に
維持するように、前記錠剤への印刷開始前に予め把握されている前記インクの使用量を基
に、前記インクタンクを回動させて、前記インクの液面の高さを維持するように前記移動
装置を制御する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

実施形態に係る錠剤印刷方法は、
ノズルからインクを吐出することで錠剤に印刷を行うインクジェットヘッドに対して、
インクタンクから前記インクを供給するステップと、
前記インクを吐出することを開始するステップと、

前記インクタンク内における前記インクの液面の高さと、前記インクジェットヘッドにおいて前記ノズルが形成されるノズル形成面の高さと、の水頭差を、予め設定された値に維持するように、前記錠剤への印刷開始前に予め把握されている前記インクの使用量を基に、前記インクタンクを回動させて、前記インクの液面の高さを維持するステップと、を有する。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】